

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(2020)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			・備品等を置く部屋を別に賃貸している為、療育スペースを確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	1		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	1	・事業所が2階に位置している為、建物の構造上バリアフリー化は難しいが、児童のケガや事故に繋がらないよう階段で職員が付き添い、見守りを行い、必要であれば補助を行っている。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	5		・PDCAサイクルを意識した書式を作成し、会議に参加できない職員にも共有できる形を作っていく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2		・2020年9月 ホームページ作成
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	5	・外部評価を受けていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	2		・感染症対策を行いながら、社内研修を継続して行う。 ・外部研修は、オンライン研修に参加している。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		

適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールをしようしているか	5	2		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	1	・プログラム立案を職員で考える機会を作り、共有を図っていく。
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	7			・今後も継続して、毎月のプログラムカレンダー作成を行う。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			・今後も平日では行いづらい支援を学校休業日を利用して行っていく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		・主に集団活動を通して個を伸ばす支援を行っている。 ・個別活動は、1日療育で活動時間を確保できる際に行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	1	6		・勤務形態により事前の打ち合わせを必ず行うことは難しいが、活動内容を記載しているホワイトボードをチェックしたり、活動開始前に担当者より、指示共有している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	6		・勤務形態により、営業終了後に打ち合わせを行うことは難しいが、翌日に共有している（急を要する要件については当日行っている）。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			・3か月に1度、「個別支援計画の見直し」「モニタリング」を行っている。

	①9	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	7			
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②0	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそ の子どもに精通した最もふさわしい者が参画して いるか	4	2	1	・コロナウィルスの影響で、サービス担当者会議があまり開かれて いない。 ・電話等を利用して、障害児相談支援事業所と連携を図っているので 継続して行っていきたい。
	②1	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送 迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に 行っているか	7			
	②2	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	3	・対象となる児童を受け入れたことがない。
	②3	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こど も園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と 相互理解に努めているか		6	1	・児童発達支援事業所との連携はあるが、保育園や幼稚園等との連 携は図れていない。保護者より情報を頂き把握している。
	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業から障 害福祉サービス事業所等へ移行する場合は、それ までの支援内容等の情報を提供する等しているか		4	3	・対象となる児童を受け入れたことがない。
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター 等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている か	2	5		・モニタリングを行った際に、児童発達支援管理責任者より情報共 有を行っている。 ・研修も積極的に受けていきたい
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のな い子どもと活動をする機会はあるか	1	3	3	・公園等での交流はあるが、活動として交流する機会はない。 ・イベント等で交流を図っていきたくと考えてる。
	②7	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加してい るか		4	3	・会員にはなっているが、案内がきていない。 ・積極的に参加していきたい。
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど もの発達の状況や課題について共通理解を持って いるか	7			・連絡帳や帰宅時の送迎の際に伝達・共有を行っている。

	②9	保護者の対応力の向上の図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4		・形式的な場を設けてはいないが、面談時等の機会を通じて提案や助言を行っている。
保護者への説明責任等	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			・見学、契約時に説明を行っている。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		・送迎時に悩みの相談を受けた場面において、その場で答えられない時は一旦もち帰り、事業所内で共有し、電話もしくは後日直接伝えていく。
	③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	5	・今年1月に保護者参加型の新年会を開催。 ・3月よりコロナウィルス感染リスクを考慮し自粛した。 ・来年は感染対策を行いながら、開催できるよう工夫し、行いたいと考えている。
	③3	子どもや保護者から苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	1	・会報は職員の負担も考慮し、発行していない。 ・毎月のプログラムカレンダーで実施する活動内容を掲載している。 ・新年会等でスライドショーを作成している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	7			・引き続き注意して行う。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			・外国人の保護者の方へは、「ひらがな」「カタカナ」で連絡帳記載、手紙にはルビを振って配布している。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		2	5	・コロナウィルスの影響もあり、行事や招待をすることが出来なかった。 ・地域交流として、チャレンジ買い物で地域交流を図っている。
	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1		・各種マニュアルは作成済みであり、職員に対しては訓練や研修を通して共有していく。今後、保護者の方へは分かりやすい文書（避難場所等）を作成し、保管して頂きたいと考えている。

非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1		・防災クイズや災害があったことを想定し、室内訓練を行い、避難所や避難経路の確認を行った。今後も継続して、様々な訓練を行っていく。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			・社内研修と外部研修（オンライン）を行った。 ・虐待の研修は、毎年継続していく。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	5		・対象となる児童がいない。 ・利用契約時、保護者の方と契約書の読み合わせの際に説明している。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	6		・医師の指示書までは頂いていない。保護者の方より、情報を頂き、事業所内で一覧表を作成、対応している。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	3	2	・会議の際にヒヤリハット事例に触れ、共有を行っていく。